

はじめに



現在、わが国は、地球環境問題への対応や少子高齢化、さらには健康志向の高まりといった大きな社会情勢の変化に直面しています。こうした中、人々の身近な移動手段であり、健康増進や環境負荷の低減に大きく寄与する自転車の役割が、あらためて重要視されています。

本市においては、平成29年3月に「水戸市自転車利用環境整備計画」を策定し、安全で快適な利用環境の構築に着手いたしました。さらに令和3年12月には、自転車活用推進法の理念に基づき「水戸市自転車活用推進計画（第1次）」を策定し、「自転車に乗ってみたいくなるまちづくり」を掲げ、過度に自家用車に依存しない、人と環境にやさしい交通体系の確立に向けた取組を推進してまいりました。

今後、自転車がより利便性の高い交通手段として定着するためには、これまでの成果を基盤としつつ、走行環境の質をさらに高め、日常生活において誰もが自然に自転車を選択できる環境を整えていく必要があります。特に、自転車ネットワークの連続性や快適性、安全性の確保に向けた通行空間の整備は、喫緊の課題といえます。

本計画は、これまでの進捗と課題を真摯に踏まえ、国や県の動向との整合を図りつつ、ハード・ソフト両面から自転車活用を総合的かつ戦略的に展開するために策定するものです。

市民の皆様、そして関係機関・団体の皆様におかれましては、本計画への深い御理解をいただくとともに、なお一層の御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重な御意見をお寄せいただいた市民の皆様、並びに専門的な見地から熱心に御審議をいただきました水戸市自転車利用環境整備審議会の委員の皆様をはじめ、関係各位に心から感謝申し上げます。

水戸市長 高橋 靖

